

# 検査科便り 第11号

2019年1月発行



横浜新都市脳神経外科病院 検査科

## 【 ABI 】

ABI=足首の血圧／上腕の血圧

正常値:0.91以上1.40未満 (0.91~1.00は注意範囲)



ABI値 0.9 1.0 1.4

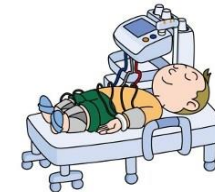
ABIの値は足首の血圧を腕の血圧で割った数値です。正常だと足の血圧が腕の血圧よりも高いので値は1.0以上になります。ですが、足の血管に詰まりがあると血液の流れ滞る為、その先にある足首で測る血圧は低くなるので、ABIが1.0より下がってきます。

## 【 CAVI 】

心臓から出て動脈を伝わっていく脈波(拍動)のスピードを測定した値です。この値は心臓から足首までの動脈の硬さを反映する指標で、正常な柔らかい血管では拍動は血管壁に吸収されない為、脈波は速く伝わります。そのため動脈硬化が進行するほどCAVIの値は高くなります。また、CAVIの値によって血管年齢が算出されます。血管年齢とは血管の老化度合いの目安を表す指標で、自身の年齢より血管年齢が高いと言われたら、同年代の健康的な人よりも動脈硬化が進行しているということになります。

～判断基準～

CAVIの値 < 8.0	正常範囲
8.0 ≤ CAVIの値 < 9.0	境界範囲
9.0 ≤ CAVIの値	動脈硬化疑い

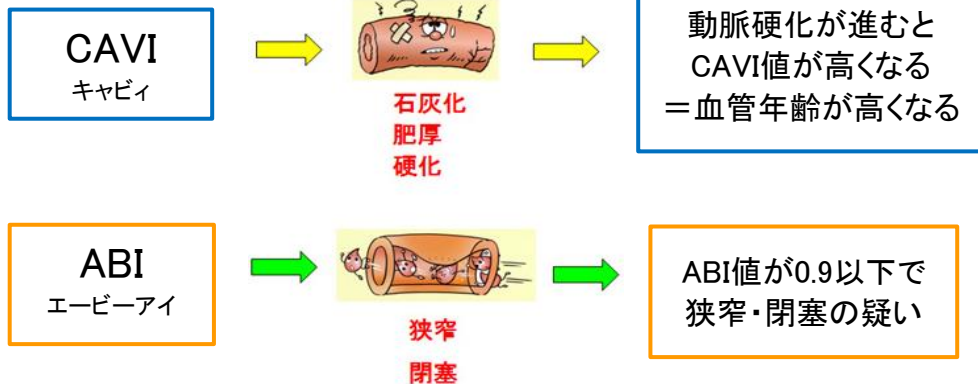


こんにちは、検査科です。新年を迎えて冬本番の季節ですね。手洗い・うがいをしっかり行い風邪を予防しましょう！今回は「ABI検査」についての紹介です。血管の硬さから血管年齢もわかります！



ABIとは両腕と両足首に血圧計を巻き、心電図の電極と心音マイクを胸に装着してから、両腕と両足首の血圧の差や脈波の伝わり方を調べます。この検査から、**下肢動脈の狭窄の程度**や**動脈硬化の程度**を知ることが出来ます。

下肢動脈の詰まり ABI(足関節上腕血圧比)  
血管の硬さ CAVI(心臓足首血管指数)



### 次号 お知らせ

12号ではアルツハイマー型認知症の前段階であるMCI(軽度認知障害)を早期発見する「MCIスクリーニング検査」についての内容になります。

